

令和3年度 みんなの写真展 審査講評

審査員 八柳 吉彦 氏

選んだ基準はクリエイティブ(創造的なもの)を最優先にし、次点で写真ならではの表現をしているものを選んだ。

感覚的に優れた作品が若い人に多い。大人の感覚と違った感覚である。だからこそ、大人の基準で選んでしまうと面白くなるので、若い人のセンスでこちらの目を引くような作品を選んだ。



最優秀賞「無重力」

比内支援学校 高等部3年

M . S

大人は撮らない写真。若い人の感覚的なセンスのよさがある写真である。

ボールが主役になっているが、階段の美しさも捉えている写真になっている。ボールを上から落とし、跳び上がった瞬間を捉えており、宙に浮いた状態が動きを強調している。



最優秀賞「デート」

比内支援学校たかのす校 中学部1年

伊藤 ほのか

これは人物写真である。

特徴として、非常に大胆に2人の女子中学生がアップで捉えられている。表情が明るく、すがすがしく感じられる。若さを非常に感じられる写真になっている。

<優秀賞講評>

①「724(なによ)♡」

大胆にトランペットを床に置き、演奏する子どもたちを後ろにやや小さめに捉えたのが面白い。

②「おきにいりのぼしよ」

水道の蛇口のみに焦点を合わせて、流し台に流れる水を捉えた写真ならではの表現の作品。

③「光の秋」

左の木陰から出た光軸が画面に変化をもたらしている。中央に雲を入れ、構図が優れた作品。

④「おーい！！」

トンネルがきれいに効果的に撮影されている。中央にのぞき込んでいる人を入れたのが良い。

⑤「白いタンポポ」

草むらがきれいに写っている。緑のおかげでタンポポが浮いているように見えていて良い作品。

⑥「おそらにともだち、ピース」

メッセージ性を感じる作品。生徒が黒いシルエットにならないでほどよく表されている。

⑦「ぼくのマリオ」

上手く跳んだ形を捉えている作品。できるまでに何回も挑戦したであろう。

⑧「ひと休み」

健康的な足、若い人の足、ズックが上手く絡み合って面白く捉えている作品。

⑨「秘密会議中」

演出写真かもしれないが、演出感がない。それぞれの表情を上手く捉えている。

⑩「学園ボーイズ」

グループが分かれて見える。1つのグループでなく、2つのグループを入れたのが良かった。